

こうぎん Report

第145期 営業のご報告 ミニディスクロージャー誌

2024年4月1日～2025年3月31日



写真：土佐市出間のひまわり畑

CONTENTS

ごあいさつ	2
中期経営計画 『地域とこうぎんの「みらい」 第Ⅰ期：展望の共有』	3
サステナビリティへの取り組み	6
トピックス	9
決算の概要	10
株式の状況	12
ネットワーク	13

PROFILE (2025年3月31日現在)

名称	株式会社 高知銀行 THE BANK OF KOCHI, LTD.	
本店所在地	高知市堺町2番24号	
創立	1930年（昭和5年）1月	
預金等	1兆326億円（譲渡性預金を含む）	
貸出金	7,489億円	
資本金	154億44百万円	
自己資本比率	8.82%（国内基準）	
職員数	704名	
店舗数	本支店	72店舗
	（インターネット専用支店	1店舗）
	（ブランチ・イン・ブランチ方式 による店舗統合後の営業拠点	57店舗）

<https://www.kochi-bank.co.jp/>
E-mail: kouhou@kochi-bank.co.jp

経営理念

熱意

高知銀行は、限らない熱意をもって、
地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、
お客さまの信頼に応えます。

誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、
お客さまに奉仕します。



ごあいさつ

皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は私ども高知銀行をお引き立ていただき誠にありがとうございます。ございます。

当行では2025年6月に、海治勝彦が会長に就任し、河合祐子が頭取に就任いたしました。

新しい経営陣のもとでも私どもが目指す姿は変わらず、地域の皆さまと共に歩み、ともに幸せを築くことを使命と考えております。地域経済の持続的な発展を実現するために、外部から新たな知見や優れた取り組みを導入し、また、地域が誇る素晴らしい資源を広く外に発信していくことで、新たな価値を創出してまいります。

理想の姿を実現するためには、私ども自身も常に学び、進化し続ける必要があります。人と人、知識と知識が境界を越えて交流することで、地域はさらに発展していくとの信念のもと、当行の中期経営計画では、「人」を起点と考え、地域の事業者さまならびに高知銀行の「人・事業・財」の調和と、地域で暮らす人々のウェルビーイングの向上を目標として掲げました。銀行が「地域のわくわくが集まる新世代ターミナル」として人や知識が交流する基盤となり、新たな挑戦を重ねていく礎となるよう、役職員一同取り組んでおります。

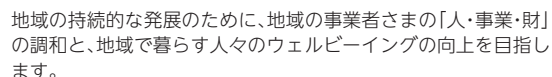
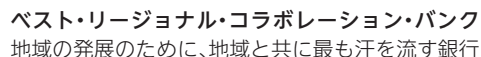
これからも、長年にわたって築いてきた地域の皆さまとの絆をさらに深め、皆さまのもっとも身近な銀行となれるよう活動してまいりますので、変わらぬご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



地域とこうぎんの「みらい」 第Ⅰ期：展望の共有



コンセプト



こうぎんが目指す「みらい」

みらいへ向かう！
地域のわくわくが集まる
新世代ターミナル

01 Values
こうぎんでこそ提供できる
価値の追求

商流やライフプラン等に対するコンサルティング
機能を強化し、「わくわく＝価値」を提供します

02 Professional
プロフェッショナリズム
の深化

互いに尊重し合い、学び、成長を実感できる、
お客さまと行員のウェルビーイング向上を目指します

03 Analog/Digital
アナログ/デジタル両面での
金融メディア(媒介)機能強化

“face to face” とデジタルチャネルを融合し
「真っ先に相談してもらえる」銀行を目指します

計画数値 (KGI)

	前計画	計画 (第Ⅰ期)				計画 (第Ⅱ期)
	2023年度 実績	2024年度 計画	2024年度 実績	2025年度 計画	2026年度 計画	2029年度 計画
総預金平均残高 (億円)	10,272	10,600	10,313	10,900	11,100	11,300
貸出金平均残高 (億円)	7,328	7,500	7,336	7,600	7,650	7,800
有価証券平均残高 (億円)	2,968	3,100	3,115	3,300	3,500	3,500
コア業務純益 (投信解約損益を除く) (百万円)	1,631	1,810	2,088	2,500	3,800	5,000
当期純利益 (百万円)	1,140	720	790	1,190	2,090	2,900
顧客向けサービス業務利益* (百万円)	▲1,068	▲1,080	▲1,074	▲760	10	800
OHR (コア業務粗利益ベース) (%)	83.8	86.4	84.3	82.8	75.9	69.5
自己資本比率 (%)	8.3	8.7	8.8	8.6	8.7	8.0
ROE (当期純利益/株主資本) (%)	2.1	1.3	1.4	2.1	3.7	5.0

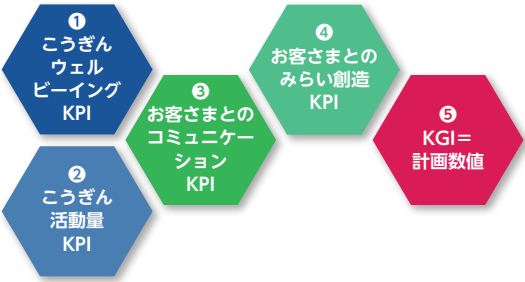
* 顧客向けサービス業務利益＝貸出残高×預貸金利回り差＋役務取引等利益－営業経費

2024年度におけるKGIは、貯蓄から投資へ向かう流れの進展により預金平均残高は計画を下回り、業種や地域による資金需要動向の違いなどから貸出金平均残高も計画を下回りました。一方、積極的な事業者への経営改善支援やソリューション活動の展開などにより実質与信費用が減少して役務取引等利益が増加したことなどから、収益関係の実績は計画を上回りました。

地域の皆さまに向けたソリューションの提供をより一層充実させるとともに、業績の向上と地域の発展に貢献してまいります。

地域と共にわくわくする「みらい」を創るKPI

- ①行員のウェルビーイング向上と、
- ②行内の事務効率化によって、
- ③地域のお客さまとのコミュニケーションが増大し、
- ④お客さまに当行の価値を認めていただくことで、
- ⑤当行の財務指標が向上します。



		前計画	計画（第Ⅰ期）			
カテゴリ	KPI項目 2024年度実績の算出方法	2023年度 実績	2024年度 計画	2024年度 実績	2025年度 計画	2026年度 計画
こうぎん ウェルビー イング KPI	職場ワークライフバランス満足度 2024年度における（満足している行員数）÷（全行員数）	67%	70%	78%	72%	75%
	有給休暇取得率 2024年度における（有給休暇取得日数）÷（有給休暇付与日数）	60%	67%	76%	73%	80%
	行員向け研修・セミナー受講者数 （2024年度の受講者数）÷（2023年度の受講者数）	—	110%	113%	120%	130%
こうぎん 活動量KPI	ミドルオフィスセンターでの預金関連事務時間比率 センター処理対象の預金関連事務について、（センター内処理時間）÷（総処理時間）	—	0%	10%	11%	40%
	紙帳票削減率 （2024年度に削減した紙帳票年間使用枚数）÷（2023年度の紙帳票使用枚数）	—	▲23%	▲27%	▲47%	▲70%
	渉外 総活動時間 （2024年度の総活動時間）÷（2023年度の総活動時間）	—	157%	117%	213%	270%
お客さまとの コミュニケー ション KPI	渉外総活動時間に占める主要業務* 取組時間率 2024年度における（主要業務取組時間）÷（渉外総活動時間）	60%	68%	63%	77%	85%
	法人セミナー参加事業者数（法人IB等含む） （2024年度の法人セミナー参加事業者数）÷（2023年度の法人セミナー参加事業者数）	—	114%	206%	128%	140%
	個人セミナー参加者数（職域・アプリ含む） （2024年度の個人セミナー参加者数）÷（2023年度の個人セミナー参加者数）	—	114%	105%	128%	140%
	営業店によるライフプランニング訪問件数 （実数）	—	800件	989件	1,600件	2,400件
お客さまとの みらい創造 KPI	経営相談受付件数 （2024年度の経営相談受付件数）÷（2023年度の経営相談受付件数）	—	134%	147%	168%	200%
	ソリューション成約率 2024年度における（ソリューション成約件数）÷（経営相談受付件数）	26%	27%	28%	29%	30%
	アプリDL先数 （2024年度のアプリDL件数）÷（2023年度までのアプリDL件数）	—	+107%	+91%	+213%	+320%
	でんさい契約先数 （2024年度のでんさい契約先数）÷（2023年度までのでんさい契約先数）	—	+153%	+26%	+307%	+460%

* 主要業務・・・事業性融資、法人ソリューション、資産運用、消費者ローン

2024年度におけるKPIは、渉外活動に充てる時間は計画を下回ったものの、業務効率化を推進し、預金関連事務のセンター処理や紙媒体削減を前倒しで進めました。2026年度末の手形・小切手全面電子化を見据えた提案活動を進める中で、でんさい契約先数は計画を下回りましたが、法人インターネットバンキング（法人IB）を含む各種法人セミナーへの参加者は計画を大きく上回り、経営相談受付件数やソリューション成約率も順調に推移しております。今後も、お客さまとのみらい創造に向けて、サービス品質やコミュニケーションの向上に努めてまいります。

当行は、働きがいのある職場環境の整備を通じて、行員のウェルビーイング向上に取り組んでおります。



サステナビリティへの取り組み

株式会社高知銀行グループは、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を目指して「熱意」「調和」「誠実」を経営理念として掲げており、この経営理念に基づき策定した以下の基本方針に則り地域の持続的な発展に貢献する取り組みを行ってまいります。

サステナビリティ基本方針

株式会社高知銀行グループは、経営理念に基づく長期的な視点による「地域のために地域と協働する活動」を通じて、地域社会や地域の産業の持続的な発展に貢献するとともに、当行の企業価値の向上を目指します。

1. お客さまや地域の課題解決、産業の活性化に貢献するためコンサルティング機能を発揮します。
2. 環境問題への対応や防災に向けた取組みをサポートし、地域が享受する自然の恵みを守ります。
3. 人権を尊重し、多様なステークホルダーと協働することを通じて社会的な課題の解決に貢献します。

こうぎんSDGs宣言

株式会社高知銀行《こうぎん》は、SDGsの達成に貢献するため、以下の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくことを宣言いたします。

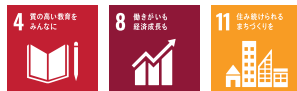
Regional [地域]

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



Social [社会]

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



Environment [環境]

環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



Governance [企業統治]

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



地域の子どもたちを対象としたさまざまな取り組み



こどもサッカー教室



こうごんサマースクール



とさつ子タウン

親子de学ぶ 防災&お金セミナー

当行と防災教育に関する連携協定を締結している地元企業2社との共催により、小中学生の親子を対象とした「親子de学ぶ 防災&お金セミナー」を開催し、15組の親子ら総勢47名の方にご参加いただき、防災に関する取り組みなどについて理解を深めていただきました。



SUGIZO×TEENS トーク&ライブ (メセナ事業)

若者の未来につながる機会を提供する取り組みのひとつとして、高知県内の中学生および高校生を対象に、プロミュージシャンのSUGIZO氏をゲストに招いて音楽に関するトーク&ライブイベントを開催し、中高生118名と保護者や学校関係者など総勢149名の方にご参加いただきました。



「よさこい祭り」に参加

地域振興および社会貢献活動の一環として、地元高知のビッグイベント「よさこい祭り」に例年参加しております。



高知ユナイテッドSCのJ3昇格をサポート

当行は、高知ユナイテッドSCのメインパートナーを務めており、J3昇格に向けて2024年9月に開催されたJFL第18節ホーム戦において、当行冠試合「こうぎんビビッドマッチ」を開催し、試合を盛り上げました。当日の観客動員数は過去最多となる11,085人が詰めかけ、大声援が送られました。

高知ユナイテッドSCは、同年12月のJ3・JFL入れ替え戦第2戦を制してJ3に昇格し、高知県サッカー界の新時代を迎えましたが、当行はこうした機運を盛り上げるため、キャンペーン定期預金の発売等を通じてサポートしております。



メルカリと業務提携契約を締結

mercari

高知銀行

当行は、フリーマーケットアプリ「メルカリ」の企画・開発・運用を行う株式会社メルカリと包括業務提携契約を締結いたしました。

メルカリ社が展開している利便性の高いデジタル関連サービスの活用を通じて、顧客サービスの拡大・拡充を図り、中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

2025年1月には、地域エリアにおけるデジタル社会の発展を目指す取り組みの一環として、「学生向け『仕事に役立つデジタル』セミナー」をオンライン配信とリアル会場によるハイブリッド形式で開催し、約40名の大学生や専門学校生にご参加いただきました。



経営力強化セミナーを開催

当行は、高知県内企業の皆さまを対象に、人材確保と経営力の強化を図ることで、企業の成長と魅力の向上を目指すことを目的とした「経営力強化セミナー」を、税理士法人刈谷&パートナーズと共同で下記のテーマにて開催いたしました。

- ・高知県の人口対策と経営力強化支援について（高知県商工労働部）
- ・高知県企業の成長支援について（日本政策金融公庫／高知銀行）
- ・証券取引市場および制度について（東京証券取引所）
- ・上場市場について（フィリップ証券／監査法人コスモス）
- ・経営力強化について（税理士法人刈谷&パートナーズ／フクヤ建設㈱）



こうぎんアプリに新機能を追加

お客さまの利便性向上を図るため、こうぎんアプリに下記の新機能を追加いたしました。

- ・当行本支店のほか、国内金融機関にお振込みいただけます。
- ・1日10万円までの個人間送金にご利用いただけます（ことら送金）。
- ・税金や公共料金等の払込票のバーコードや、納付書のQRコードを読み取り、アプリからお支払いいただけます。

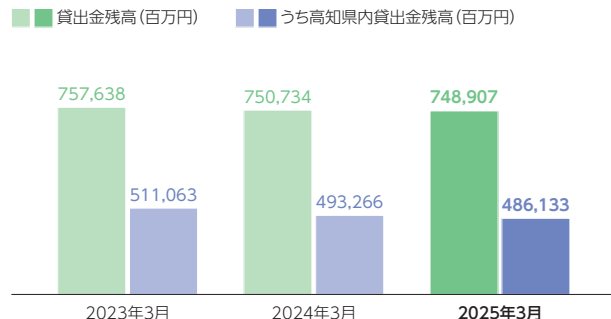
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



決算の概要

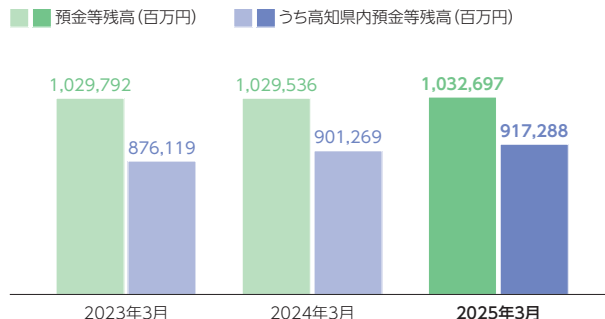
貸出金（単体）

お客さまの事業環境が変化するなか、金融仲介機能を発揮して地域中小企業の資金繰支援やさまざまなニーズに対し真摯に取り組んでまいりました結果、貸出金残高は個人ローンは増加しましたが、それ以外が減少したことから、全体では前期末比18億円減少して7,489億円となりました。



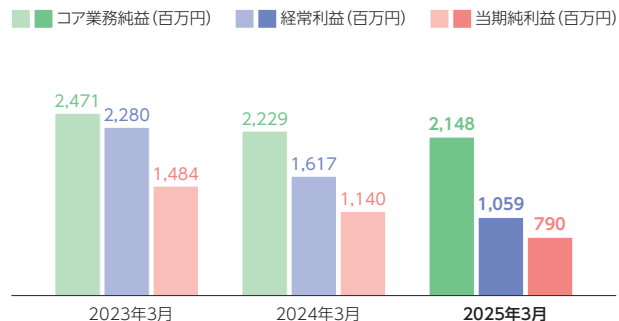
預金等（譲渡性預金含む）（単体）

預金金利の上昇による金利志向の動きが一部でみられるなか、個人預金は貯蓄から投資へ向かう流れが進展、また法人預金も設備投資をはじめとした資金需要の高まりなどから減少しましたが、公金預金が増加したことから、預金等残高は前期末比31億円増加して1兆326億円となりました。



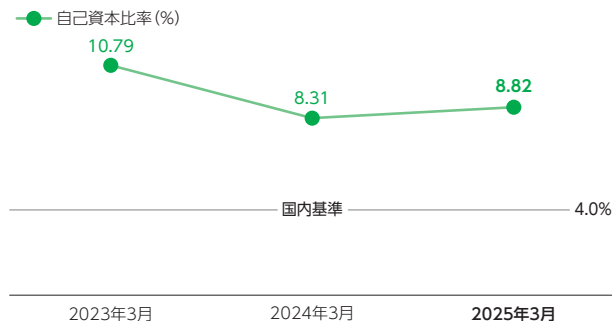
コア業務純益・経常利益・当期純利益（単体）

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質改善強化に努めた結果、コア業務純益は21億48百万円、経常利益は10億59百万円、当期純利益は7億90百万円となりました。



自己資本比率（単体）

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は、前期末比0.51ポイント上昇して8.82%となりました。

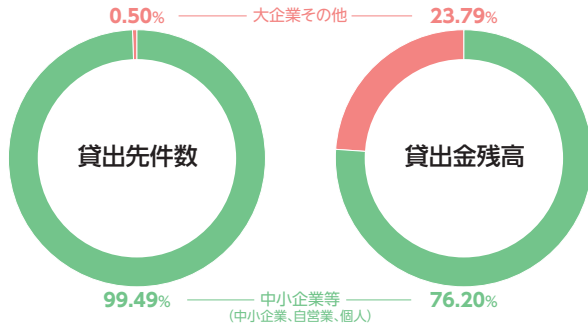


金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況

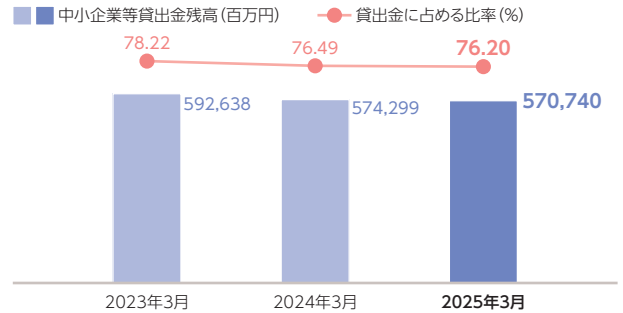
金融再生法開示債権およびリスク管理債権の合計は、前期末比17億40百万円減少して302億6百万円となり、総与信額に占める比率は前期末比0.21ポイント低下して3.94%となりました。

中小企業等に対する貸出金（単体）

中小企業等に対する貸出金の比率（2025年3月末）

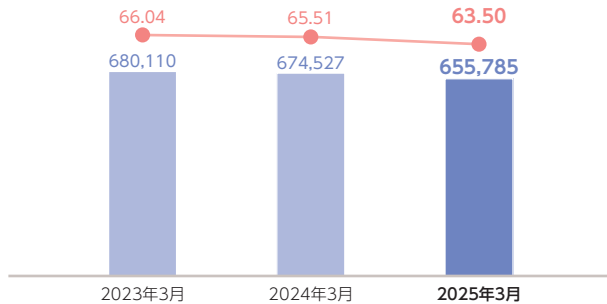


中小企業等に対する貸出金残高の推移



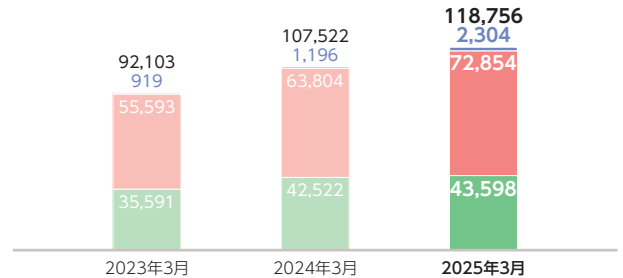
個人預金の推移（単体）

個人預金残高 (百万円) 個人預金比率 (%)



預り資産の推移（単体）

投資信託 (百万円) 生保窓販 (販売累計額) (百万円) 国債 (百万円)



株式のご案内

1 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

2 配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。

3 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

4 基準日

毎年3月31日の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、定時株主総会において権利を行使することができる株主といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

5 単元株式数

単元株式数は100株であります。

6 株主名簿管理人等

- (1) 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- (2) 株主名簿管理人
事務取扱場所
大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
☎ 0120-782-031
郵便物の送付先
電話照会先
受付時間9:00～17:00(土日休日を除く)

7 公告方法

公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞および高知市において発行する高知新聞に掲載いたします。

なお、当行ホームページアドレスは<https://www.kochi-bank.co.jp/>です。

8 単元未満株式の買取・買増請求制度について

当行では、「買取請求制度」「買増請求制度」のご利用が可能となっております。

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申し出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行へお申し出ください。

株式の状況 (2025年3月31日現在)

普通株式	
発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	10,244,800株
株主数	6,150名
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	8416
第2種優先株式	
発行可能株式総数	1,000,000株
発行済株式の総数	680,000株
株主数	27名

1 大株主の状況 (普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
技研ホールディングス株式会社	1,343	13.21
高知銀行持株会	465	4.57
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	321	3.16
日色隆善	230	2.26
四国総合信用株式会社	206	2.02
株式会社技研製作所	169	1.66
株式会社ヨンキュウ	158	1.55
寺澤佳代	103	1.01
株式会社豊和銀行	102	1.00
損害保険ジャパン株式会社	95	0.93

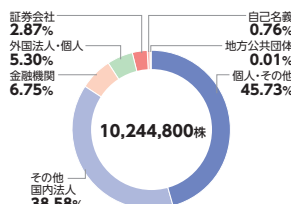
(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(78,257株)を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

1 大株主の状況 (第2種優先株式)

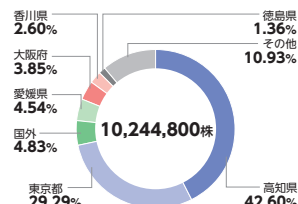
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社愛媛銀行	50	7.35
株式会社香川銀行	50	7.35
株式会社高知丸高	50	7.35
ダイコー通産株式会社	50	7.35
株式会社徳島大正銀行	50	7.35
株式会社ヨンキュウ	50	7.35
株式会社エス・ケー・ケー	30	4.41
株式会社技研製作所	30	4.41
北村商事株式会社	30	4.41
株式会社大東銀行	30	4.41
株式会社社轟組	30	4.41

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

1 株式所有者別分布 (普通株式)

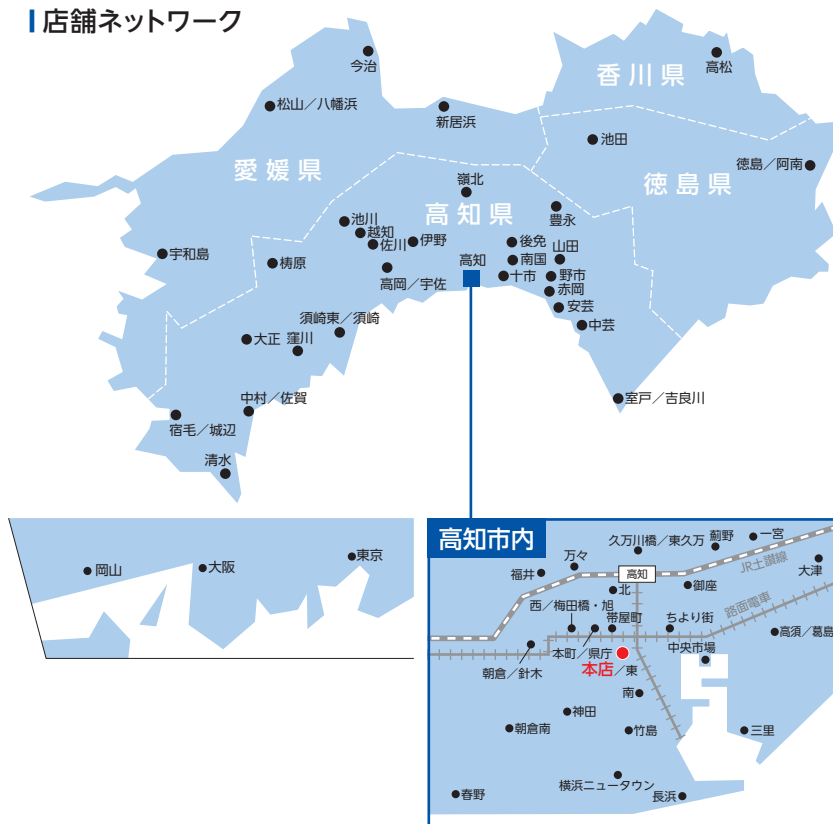


1 株式地域別分布 (普通株式)



ネットワーク (2025年3月31日現在)

店舗ネットワーク



ご相談窓口

住宅ローンなど各種ローンのご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ 0120-712-362

■ こうぎんローンセンター

高知市堺町5-15 (高知銀行本店南側)

営業日・営業時間

平日 午前10:00～午後 7:00

日曜日 午前10:00～午後 5:00

※日曜日が祝日の場合も営業いたします。

※休業日: 土曜日、日曜日以外の祝日、年末年始、5月の連休

各種ローンや資産運用等に関するご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ 0120-077-085

■ こうぎん相続&暮らしのサポートプラザ

高知市帯屋町二丁目2-14 OKAMURA帯屋町ビル3階

営業日・営業時間

平日 午前10:30～午後 7:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ 0120-501-235

■ こうぎん久万川橋プラザ

高知市塩田町12-3 (高知銀行久万川橋支店北隣)

営業日・営業時間

平日 午前 9:00～午後 5:00

土日祝日 午前10:00～午後 5:00

※休業日: 年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ 0120-007-115

■ 旭コンサルティングプラザ

高知市旭町三丁目92

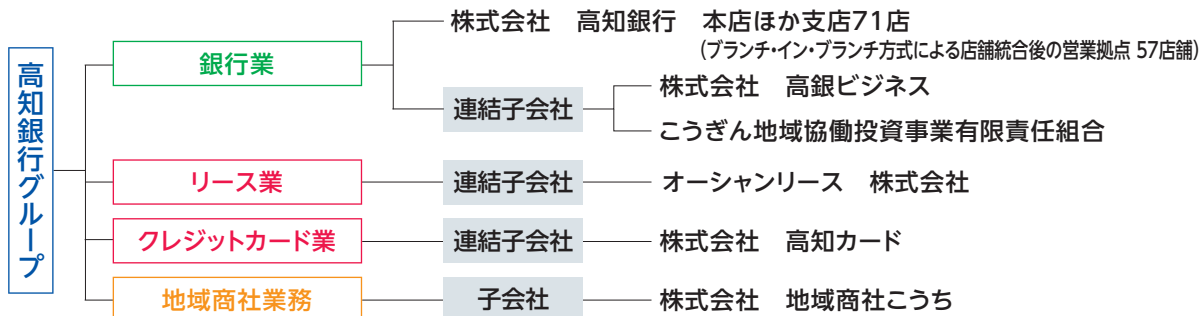
営業日・営業時間

平日 午前10:00～午後 6:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

高知銀行グループ

高知銀行グループは、当行および連結子会社4社ならびに子会社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、クレジットカード業務、地域商社業務などの事業を行っております。



高知銀行公式SNS



THE BANK OF KOCHI, LTD.

〒780-0834 高知市堺町2番24号

TEL.088-822-9311 (代表)

<https://www.kochi-bank.co.jp/>